

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                         |                  |               |
|----------------|-------------------------|------------------|---------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービスゆにこ           |                  |               |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年1月1日               |                  | ～ 2025年12月31日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                  | 38 (内兄弟児3件のため35) | (回答者数) 29     |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年1月1日               |                  | ～ 2025年12月31日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                  | 4                | (回答者数) 4      |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025/2/12 (会議2026/1/26) |                  |               |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                   | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等                                |
|---|--|--|---|
| 1 | ・様々な資格を持った支援者が配置されている  | ・指導児童員や障害分野で仕事をしてきた支援者だけでなく、保育士・看護師・心理士・作業療法士など様々な資格を持った支援者を配置し、多角的な視点から個々の支援を考えられるようにしている | ・個々の知識だけでなく、共通の研修を受けて資質の向上を図っていく              |
| 2 | ・室内は空間が広く、開放的な作りになっている。また、外は門を開めると駐車場が外あそびのスペースとして広く使うことが出来る | ・あそぶスペースを分けながらも、目が行き届くよう支援者の配置を相談しながら支援を行っている  | ・複数の視点で個々の支援を考えられるように、一緒にあそぶ支援者が固定化されないよう留意する |
| 3 | ・長期休暇や土曜日などの活動内容を、今の利用者さんに合わせて検討している                         | ・季節を感じられる活動内容を意識したり、利用者さんからのリクエストも聞いたりしながら内容の検討を行っている                                      | ・今後も、その時その時の利用者さんにとって楽しめるような活動内容を意識しながら検討していく |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                   |
|---|--|---|--|
| 1 | ・放課後児童クラブや児童館との交流が持てていない                   | ・以前から、管理者は児童クラブの職員の方のとの面識はあったが、交流の検討まで至っていなかった。今年度、児童クラブの代表の方が変わられ、ご挨拶に伺った時に、交流の話をしていたが、実現まで至らず | ・年度替わりの挨拶時に再度交流の話を行い、具体的な時期までその場で検討    |
| 2 | ・近隣との交流が少ない                                | ・避難訓練時に地域の学校を訪問したり、地域の支所で行なわれているイベントに参加することは続けているが、実際に事業所を開放して来てもらうなどのイベントは行えていない               | ・法人内に、実際に行っている事業所もある為、話しを聞きながら検討を行っていく |
| 3 | ・保護者同士の交流の機会がない                            | ・ニーズとして持っておられないご家庭の情報を守るのが難しくなる   | ・事業所に直接迎えに来られた際の個人写真の配置など              |